

西陵通信

第128号(令和3年3月20日発行)

〒669-1324三田市ゆりのき台3-4 Tel079-565-5287 Fax079-565-5289
<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/sandaseiryo-hs/NC3/>



兵庫県立 三田西陵高等学校



※予定は変更の可能性あり

4月行事		食堂 営業
1 木		
2 金		
3 土		
4 日		
5 月	新入生登校指導(8:30~)	
6 火		
7 水		
8 木	大掃除 着任式 始業式 入学式準備 入学式	×
9 金	課題考查 部活動紹介 離任式	○
10 土		
11 日		
12 月	1年スタディーサポート 身体測定(6限) 教育入門Ⅰガイダンス(放課後)	○
13 火	尿検査(1次①)	○
14 水	自転車安全点検	○
15 木	校外登校指導	○
16 金	1年オリエンテーション(校内) 2年遠足 3年芸術鑑賞会(劇団四季)	○
17 土		
18 日		
19 月		○
20 火	学級役員研修会 色覚検査(1年希望者) 教育入門Ⅰ教育講話 FM	○
21 水	1年心電図結核検査(午前) 教育入門Ⅰ教育講話	○
22 木	1年人権アンケート(7限) 3年進路説明会①(7限) 歯科検診 身体測定予備日(休み時間)	○
23 金	部登録 尿検査(1次②)	○
24 土		
25 日		
26 月	3年進路説明会② 3年公務員模試	○
27 火	カウンセリング	○
28 水		○
29 木	(昭和の日)	○
30 金		○

「飛躍」

まもなく令和2年度の年度末となり、新たに令和3年度を迎えます。今月上旬に本校を卒業した26回生、4月から最上級生となる27回生、中堅学年となる28回生、そして新しく西陵高校生として迎える29回生それぞれ、新年度の更なる飛躍を期待しています。

「1年の計は元旦にあり」という言葉がありますが、学校では「元旦=4月1日」と考えた方がしつこくとくるように感じます。学校ではすでに新年度の計画が立てられ、着々と準備が進められています。生徒のみなさんも、新しい学年と

なる来年度、「こんなふうに過ごそう」という決意を固めてもらいたいと願います。まずは「夏までに～をする」と、するべきことをリストアップしましょう。次にはそのリストに優先順位をつけましょう。そして、それぞれの項目の完成締切りをリストに書き加えれば、あとは実行するのみ。無計画で走り出すよりもスタートは一歩遅れますがないが、きっとゴールは早いはず。ゴールテープを切ったその後には、達成感のもとで次へのステップに飛躍しようとする成長した自分待っています。

第26回卒業証書授与式

第26回卒業証書授与式が行われ、26回生231名が旅立ちました。本校の卒業生は7,500名を超みました。

今年度は、感染症対策として保護者のみなさん、生徒のみなさんおよび職員のマスク着用を徹底し、消毒用アルコールを随所に設置しての開催となりました。

また、下記の通り次第についても例年とは少し変更して行いました。
26回生の皆さん一人ひとりの思いを胸に、新たな環境で輝けることを願っています。

- 式次第
- 1 開式の辞
- 2 国歌演奏
- 3 卒業証書授与
- 4 学校長式辞
- 5 来賓祝辞(PTA会長)
- 6 来賓紹介
- 7 祝電披露
- 8 在校生送辞
- 9 卒業生答辞
- 10 校歌演奏
- 11 閉式の辞



ご来賓の方々、多数の保護者の皆様にご出席いただきありがとうございました。



卒業証書授与式に臨む第26回卒業生



卒業証書を授与される卒業生の代表



来賓祝辞を述べられるPTA会長



送辞を述べる在校生代表



答辞を述べる卒業生代表



卒業生から花束を贈呈された第3学年団



教育入門Ⅰ「課題研究発表会」

3月9日（火），1年子どもみらい類型の「課題研究発表会」を行いました。一年間、連携している保育園・幼稚園にお世話になり、実習を重ねご指導をいただきました。その集大成として、実習先ごとのグループに分かれ、各自のテーマに沿った模擬保育を行いました。

保育園・幼稚園の園児を対象に、これまでの実習で学んだことを踏まえた仕掛けや声かけなどにも注意し、各自工夫を凝らした展開を行いました。

実習先の先生方にもご覧いただき、各自の発表の後はご意見・ご指導・ご講評を賜りました。

教育入門Ⅰのしめくくりとなった発表会でしたが、この経験を踏まえて来年度の教育入門Ⅱへと歩みを進めることになります。



教育入門Ⅱ「課題研究発表会」

3月10日（水），2年子どもみらい類型の「課題研究発表会」を行いました。類型生徒37名は、一年間5校の小学校に実習先としてお世話になり、ご指導をいただきました。その集大成として、実習先ごとのグループに分かれ、各自のテーマに沿った模擬授業を展開しました。

「課題研究発表会」当日は、濱田誠二郎教授（神戸海星女子学院大学）をはじめ、お世話になった実習先の先生方にもご覧いただき、あわせてご指導・ご助言・ご講評を賜りました。

発表する生徒は、準備した教具などを用いて、小学生を対象とした模擬授業を行いました。

この1年間の実習で学んだことをいかし、より深い学びや学習意欲の向上につながるような問いかけを意識するなど、各々創意工夫を凝らしました。

全体会では、濱田教授からご講評をいただき、今年度の教育入門Ⅱでの活動の締めくくりとなりました。

各自の発表の後は、実習先の先生方からいただいたご指導・ご講評を、更なるステップアップの糧としていきたいと生徒代表より決意が述べされました。

来年度の進路選択に繋げてほしいと思います。



「ようこそ！先輩」

3月8日（月）3・4限目に、2年生の進路講演会「ようこそ！先輩」を行いました。

副題として“夢は、自分が諦めない限り いつか達成できる！！”と銘打ったこの講演会では、進路指導部長・細見先生や先日卒業した26回生の担任・中西先生、そして本校の第25回卒業生で鳴門教育大学へ進学した川村さんにも全体会で講演していただき、2年生がこれから見据える先や、目標達成に向けて今行うべきことなどを各自が改めて見つめ直すきっかけとなりました。

また4限目の分散会では、先日卒業した第26回生の先輩による7グループに分かれての講話が行われました。2年生は、事前の希望調査に沿って、自らの目指す進路に直結する「先輩の声」に耳を傾けました。この全体会および分散会を経て、改めて希望進路に向けた意識の向上や学習習慣の構築に繋がれば良いと思います。



今年度も本校の教育活動へのご理解・ご協力を賜りまして、ありがとうございました。次年度以降もよろしくお願いします。

